

新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けてのメッセージ（市長）

令和3年8月19日

市民の皆さん、事業者の皆さんにおかれましては、留萌市の新型コロナウイルス感染症対策に多大なるご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、8月2日より実施の「まん延防止等重点措置」につきまして、札幌市を中心に近郊市町村での感染拡大の状況から、北海道では8月14日より札幌市のほか、江別市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市、当別町、新篠津村及び小樽市を措置区域としたところですが、さらなる感染地域の拡大から8月20日より旭川市を新たに加え、道内10市町村を措置区域とし、また、措置期間を9月12日まで延長したところであり、期間中における対象区域への不要不急の往来を控えるよう求められているところであります。

今後におきましても、市民の皆さん、事業者の皆さんにおかれましては、従来の新型コロナウイルスより感染力が強いデルタ株に置き換わりが進んでいることから、日常生活の中で、これまで同様に「三つの密（密閉・密集・密接）」や「感染リスクが高まる『5つの場面（飲酒を伴う懇親会等、大人数や長時間におよぶ飲食、マスクなしでの会話、狭い空間での共同生活、居場所の切り替わり）』」を避け、「手洗いなどの手指消毒」など、基本的な感染防止対策の徹底をお願いいたします。

また、道外から移動される場合については、基本的な感染防止対策や、出発前にPCR検査を受けるなど体調管理を徹底するようお願いいたします。

なお、国においては、8月31日まで羽田空港や関西空港などから北海道へ向かう利用者のうち、希望者に対して無料のPCR検査や抗原定量検査を実施しており、留萌市においては、市外の学生が留萌市へ帰省の際、帰省前に実施されたPCR検査費等の助成も行っておりますので、どうぞご活用願います。

「新しい生活様式」と「新北海道スタイル」を実践し、新型コロナウイルス感染症に強い社会づくりに向け、みんなで心をつなぎ、力を合わせて、このコロナ禍の難局を乗り越えていきましょう。

留萌市新型コロナウイルス感染症総合対策本部
本部長 留萌市長 中西俊司